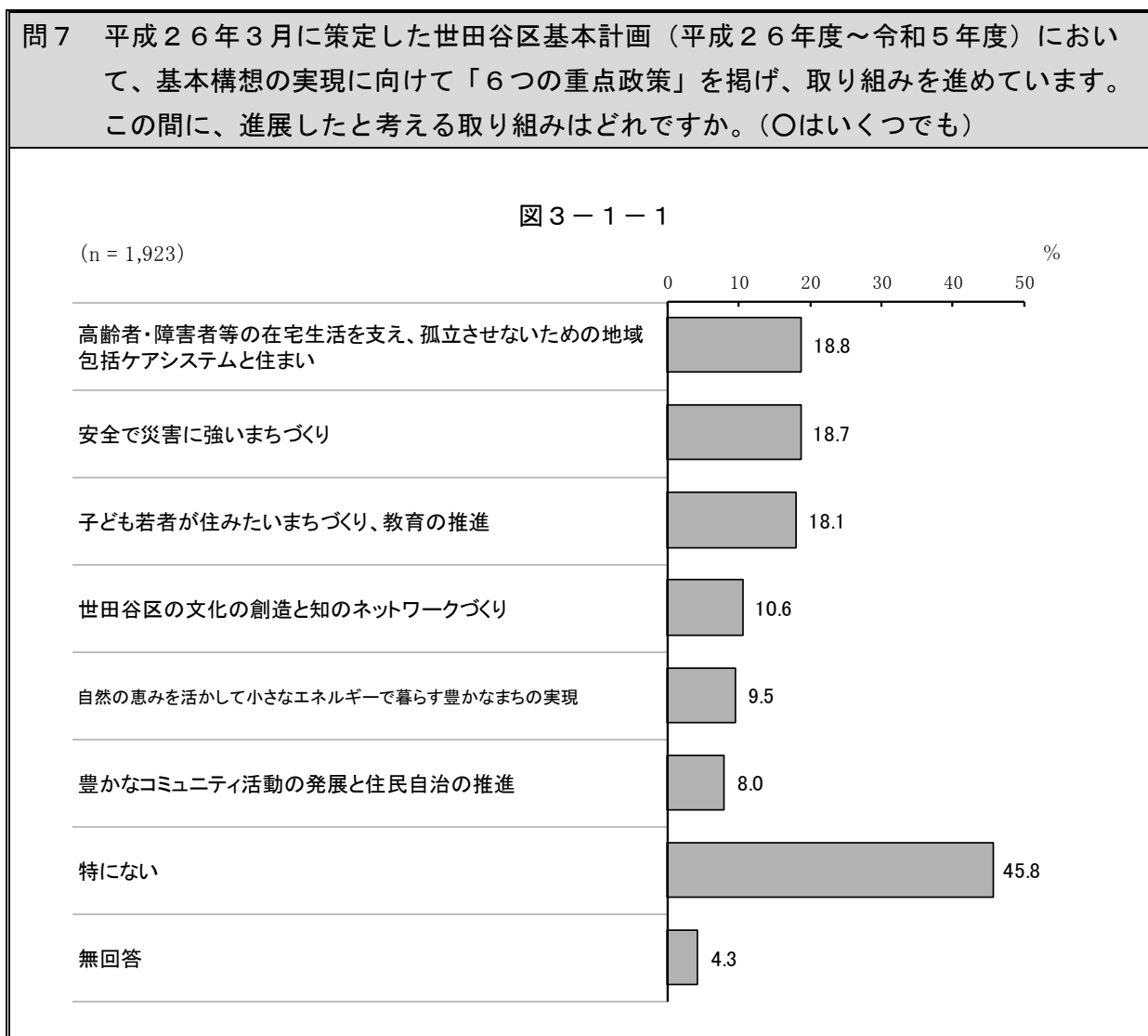


3. 区の基本計画

(1) 基本計画の「6つの重点政策」の中で取り組みが進展したもの

◎「高齢者・障害者等の在宅生活を支え、孤立させないための地域包括ケアシステムと住まい」と考えている人が2割近く



進展したと考える取り組みを聞いたところ、「高齢者・障害者等の在宅生活を支え、孤立させないための地域包括ケアシステムと住まい」（18.8%）が2割近くで最も高い。以下、「安全で災害に強いまちづくり」（18.7%）、「子ども若者が住みたいまちづくり、教育の推進」（18.1%）などと続く。（図3-1-1）

表 3-1-1 進展したと考える取り組み（性・年齢別）

(%)

区分	n	高齢者・障害者等の在宅生活を支え、孤立させないための地域包括ケアシステムと住まい	安全で災害に強いまちづくり	子ども若者が住みたいまちづくり、教育の推進	世田谷区の文化の創造と知のネットワークづくり	自然の恵みを活かして小さなまちの実現	豊かなコミュニティ活動の発展と住民自治の推進	特になし	無回答	
全体	1,923	18.8	18.7	18.1	10.6	9.5	8.0	45.8	4.3	
性・年齢別	男性全体	720	17.4	18.8	19.7	11.3	9.3	9.3	47.8	2.8
	10・20 歳代	63	7.9	20.6	22.2	11.1	11.1	19.0	44.4	1.6
	30 歳代	81	9.9	18.5	25.9	8.6	3.7	3.7	53.1	2.5
	40 歳代	123	12.2	13.8	26.8	17.1	13.0	8.1	42.3	0.8
	50 歳代	155	16.1	23.2	17.4	9.7	7.7	7.7	52.9	1.9
	60 歳代	123	13.8	12.2	13.8	6.5	7.3	9.8	55.3	3.3
	70 歳代	110	26.4	20.9	14.5	14.5	9.1	12.7	45.5	4.5
	80 歳以上	65	40.0	24.6	21.5	10.8	15.4	6.2	32.3	6.2
	女性全体	1,165	19.2	18.6	17.0	10.2	9.4	7.1	45.2	4.8
	10・20 歳代	101	3.0	9.9	15.8	8.9	9.9	9.9	54.5	1.0
	30 歳代	145	11.7	13.8	28.3	10.3	7.6	7.6	48.3	2.8
	40 歳代	211	12.8	19.4	22.7	12.3	7.1	7.1	48.8	1.9
	50 歳代	224	16.1	13.8	14.7	9.4	7.1	3.1	49.1	6.3
	60 歳代	178	23.6	23.6	10.7	12.9	7.9	6.7	43.8	4.5
	70 歳代	199	32.2	22.6	13.6	10.1	14.6	8.0	37.7	6.5
	80 歳以上	106	33.0	26.4	13.2	4.7	13.2	11.3	32.1	11.3

性・年齢別にみると、「高齢者・障害者等の在宅生活を支え、孤立させないための地域包括ケアシステムと住まい」は男性 80 歳以上で 4 割となっている。「豊かなコミュニティ活動の発展と住民自治の推進」は男性の 10・20 歳代でほぼ 2 割となっている。（表 3-1-1）

(2) 次期基本計画で期待する取り組み

◎「高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実」と考えている人が5割近く



期待する取り組みを聞いたところ、「高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実」(47.8%)が5割近くで最も高い。以下、「安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など)」(39.9%)、「子どもを生き育てやすい環境の整備」(39.7%)、「みどり豊かな住環境の維持・向上」(38.8%)、「地域防災力の向上」(28.8%)、「持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進(脱炭素化、ごみ減量など)」(28.8%)などと続く。(図3-2-1)

表3-2-1 期待する取り組み（性・年齢別）

(%)

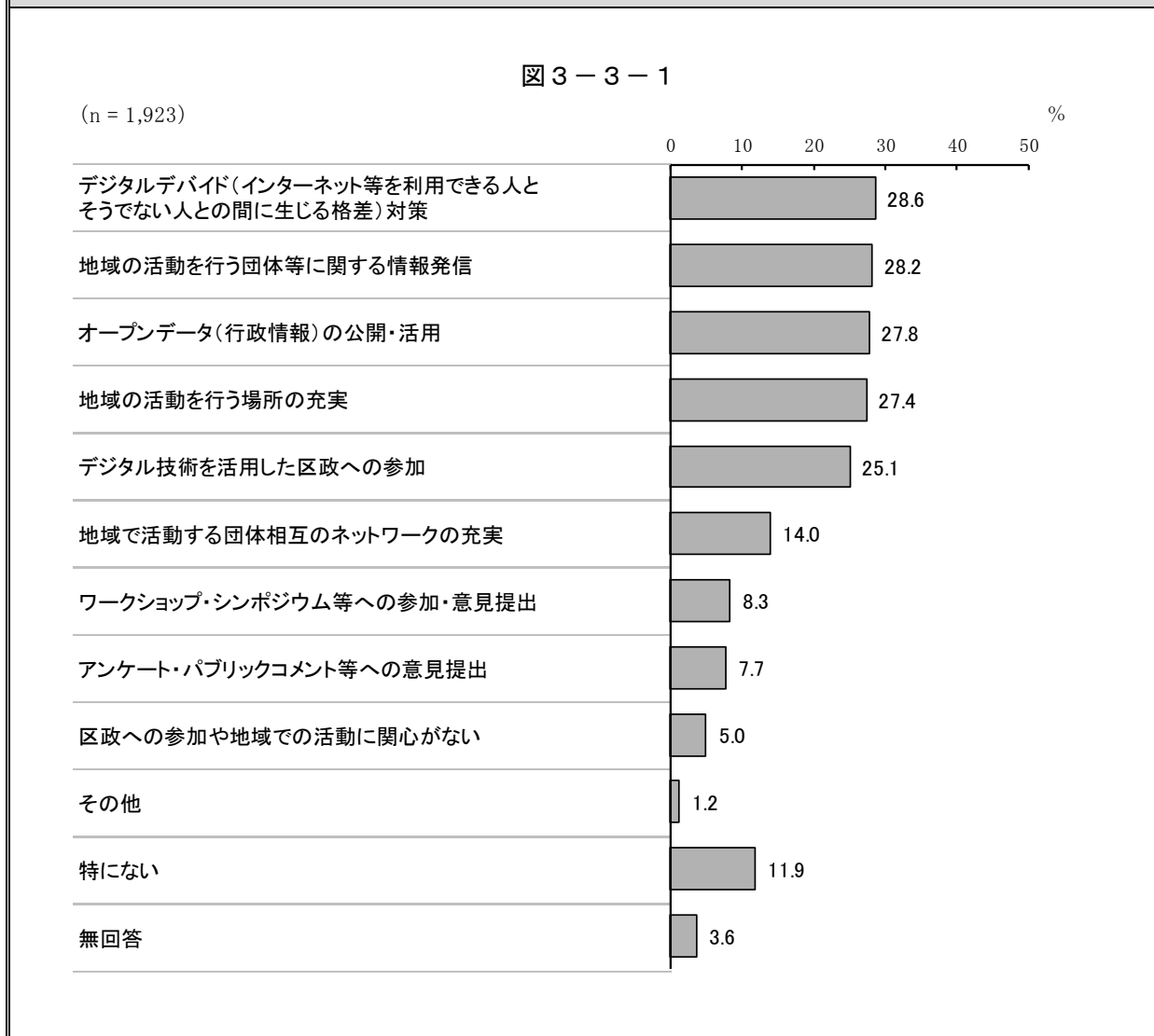
	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,923	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 47.8	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 39.9	子どもを生き育てやすい環境の整備 39.7	みどり豊かな住環境の維持・向上 38.8	地域防災力の向上/持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進(脱炭素化、ごみ減量など) 28.8	社会的孤立・孤独への対策の充実 25.4	健康を保持増進する環境づくりの推進 23.2	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 22.9	若者が活躍できる地域づくり	22.2
男性全体	720	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 43.8	子どもを生き育てやすい環境の整備 41.3	みどり豊かな住環境の維持・向上 36.3	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 35.0	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 26.1	地域防災力の向上 25.8	若者が活躍できる地域づくり 24.3	健康を保持増進する環境づくりの推進 23.5	社会的孤立・孤独への対策の充実 22.9	DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進 22.4
10・20歳代	63	子どもを生き育てやすい環境の整備 50.8	若者が活躍できる地域づくり 47.6	みどり豊かな住環境の維持・向上 34.9	経済的弱者への支援の充実 27.0	児童・生徒の個性や特性に合わせた学び 23.8	人権を尊重し、差別を生じさせない都市/SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの推進 22.2	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など)/多様な働き方の支援や社会課題解決に向けた起業・創業支援/DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進			20.6
30歳代	81	子どもを生き育てやすい環境の整備 67.9	若者が活躍できる地域づくり 44.4	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など)/みどり豊かな住環境の維持・向上 39.5	DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進 33.3	児童・生徒の個性や特性に合わせた学び/人権を尊重し、差別を生じさせない都市 25.9	健康を保持増進する環境づくりの推進 24.7	経済的弱者への支援の充実/地域防災力の向上			22.2
40歳代	123	子どもを生き育てやすい環境の整備 48.8	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 35.0	DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進 33.3	みどり豊かな住環境の維持・向上 31.7	社会的孤立・孤独への対策の充実 26.0	児童・生徒の個性や特性に合わせた学び/持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 25.2	健康を保持増進する環境づくりの推進 24.4	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実/若者が活躍できる地域づくり		SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの推進 23.6
50歳代	155	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 46.5	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 41.9	子どもを生き育てやすい環境の整備 36.1	地域防災力の向上/みどり豊かな住環境の維持・向上 33.5	社会的孤立・孤独への対策の充実/持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 27.1	DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進 26.5	若者が活躍できる地域づくり 23.2	気候変動への取り組みの推進 21.9		
60歳代	123	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 65.9	みどり豊かな住環境の維持・向上 39.0	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 38.2	子どもを生き育てやすい環境の整備/地域防災力の向上 32.5	社会的孤立・孤独への対策の充実 27.6	健康を保持増進する環境づくりの推進/持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 24.4	SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの推進 22.8	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 21.1		
70歳代	110	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 60.9	子どもを生き育てやすい環境の整備 37.3	みどり豊かな住環境の維持・向上 36.4	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 35.5	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 30.0	健康を保持増進する環境づくりの推進 28.2	経済的弱者への支援の充実 27.3	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 24.5	社会的孤立・孤独への対策の充実/地域防災力の向上	23.6
80歳以上	65	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 63.1	みどり豊かな住環境の維持・向上 43.1	健康を保持増進する環境づくりの推進 35.4	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 29.2	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 26.2	地域防災力の向上 24.6	子どもを生き育てやすい環境の整備 20.0	社会的孤立・孤独への対策の充実 18.5	経済的弱者への支援の充実/子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出/人権を尊重し、差別を生じさせない都市/気候変動への取り組みの推進	16.9
女性全体	1,165	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 50.1	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 43.6	みどり豊かな住環境の維持・向上 40.4	子どもを生き育てやすい環境の整備 39.1	地域防災力の向上 31.2	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 30.6	社会的孤立・孤独への対策の充実 26.9	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 25.3	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 23.1	健康を保持増進する環境づくりの推進 23.0
10・20歳代	101	子どもを生き育てやすい環境の整備 58.4	みどり豊かな住環境の維持・向上 35.6	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 32.7	若者が活躍できる地域づくり 28.7	地域防災力の向上/SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの推進 25.7	人権を尊重し、差別を生じさせない都市/持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 24.8	経済的弱者への支援の充実/文化・芸術の振興と活動支援の充実 22.8			
30歳代	145	子どもを生き育てやすい環境の整備 70.3	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 44.1	みどり豊かな住環境の維持・向上 42.8	児童・生徒の個性や特性に合わせた学び 37.2	地域防災力の向上 33.1	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 28.3	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実/若者が活躍できる地域づくり 26.2			22.8
40歳代	211	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 48.8	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 44.1	みどり豊かな住環境の維持・向上 42.7	子どもを生き育てやすい環境の整備 40.3	地域防災力の向上 33.6	児童・生徒の個性や特性に合わせた学び 30.3	社会的孤立・孤独への対策の充実/SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの推進 28.0	文化・芸術の振興と活動支援の充実 26.5	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 26.1	
50歳代	224	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 57.1	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 48.2	地域防災力の向上 33.0	みどり豊かな住環境の維持・向上 31.3	社会的孤立・孤独への対策の充実 30.8	子どもを生き育てやすい環境の整備 30.4	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 29.9	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 24.6	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 22.3	若者が活躍できる地域づくり 21.4
60歳代	178	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 64.0	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 44.4	みどり豊かな住環境の維持・向上 38.8	子どもを生き育てやすい環境の整備 33.7	社会的孤立・孤独への対策の充実/地域防災力の向上 32.6	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 31.5	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 29.8	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 27.5	健康を保持増進する環境づくりの推進 24.7	
70歳代	199	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 64.3	みどり豊かな住環境の維持・向上 51.3	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 40.7	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 37.7	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 34.7	地域防災力の向上 31.7	健康を保持増進する環境づくりの推進 30.7	子どもを生き育てやすい環境の整備 29.1	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 27.1	社会的孤立・孤独への対策の充実 26.6
80歳以上	106	高齢者人口の増加に備えた持続可能な地域福祉の充実 63.2	みどり豊かな住環境の維持・向上 39.6	安全で災害に強い都市基盤の整備(道路など) 37.7	持続可能な循環型社会に向けた取り組みの推進 34.9	気候変動を緩和し、適応する取り組みの推進 29.2	子どもから高齢者まで多世代が集える居場所の創出 26.4	社会的孤立・孤独への対策の充実 25.5	健康を保持増進する環境づくりの推進 24.5	障害者が地域で自立した生活を送るための支援のための 23.6	子どもを生き育てやすい環境の整備 22.6

性・年齢別にみると、「子どもを生き育てやすい環境の整備」では女性の30歳代で7割となっている。(表3-2-1)

(3) 区政への参加や地域で活動する際、区に期待する取り組み

◎「デジタルデバインド（インターネット等を利用できる人とそうでない人との間に生じる格差）対策」と考えている人が3割近く

問9 区では、区民の皆さんのまちづくりへの主体的な参加を一層広げていく必要があります。区民の皆さんが、区政への参加や地域での活動に主体的に取り組むにあたり、今後区に期待する取り組みはどれですか。（〇はいくつでも）



今後区に期待する取り組みを聞いたところ、「デジタルデバインド（インターネット等を利用できる人とそうでない人との間に生じる格差）対策」（28.6%）が3割近くで最も高い。以下、「地域の活動を行う団体等に関する情報発信」（28.2%）、「オープンデータ（行政情報）の公開・活用」（27.8%）、「地域の活動を行う場所の充実」（27.4%）、「デジタル技術を活用した区政への参加」（25.1%）などと続く。（図3-3-1）

表3-3-1 今後区に期待する取り組み（性・年齢別）

（%）

区分	n	デジタルデバイド（インターネット等を利用できない人との間に生じる格差）対策	地域の活動を行う団体等に関する情報発信	オープンデータ（行政情報）の公開・活用	地域の活動を行う場所の充実	デジタル技術を活用した区政への参加	地域で活動する団体相互のネットワークの充実	ワークショップ・シンポジウム等への参加・意見提出	アンケート・パブリックコメント等への意見提出	区政への参加や地域での活動に関心がない	その他	特になし	無回答	
全体	1,923	28.6	28.2	27.8	27.4	25.1	14.0	8.3	7.7	5.0	1.2	11.9	3.6	
性・年齢別	男性全体	720	25.4	27.8	31.9	27.9	33.2	14.6	7.6	8.8	5.0	1.5	11.3	2.4
	10・20 歳代	63	15.9	20.6	28.6	34.9	33.3	12.7	6.3	12.7	-	-	12.7	4.8
	30 歳代	81	18.5	21.0	34.6	27.2	49.4	17.3	8.6	9.9	12.3	-	6.2	1.2
	40 歳代	123	22.8	23.6	30.1	27.6	49.6	12.2	8.1	8.9	5.7	0.8	9.8	2.4
	50 歳代	155	24.5	31.0	38.1	23.2	35.5	14.8	11.0	8.4	3.9	4.5	10.3	1.3
	60 歳代	123	22.0	32.5	30.1	34.1	31.7	16.3	8.9	7.3	3.3	1.6	11.4	1.6
	70 歳代	110	40.0	33.6	34.5	21.8	12.7	10.9	3.6	7.3	4.5	0.9	12.7	3.6
	80 歳以上	65	32.3	24.6	20.0	32.3	13.8	20.0	3.1	9.2	6.2	-	18.5	3.1
	女性全体	1,165	31.0	28.8	25.1	27.1	20.2	13.6	8.8	7.3	5.1	1.0	12.3	3.7
	10・20 歳代	101	18.8	21.8	26.7	18.8	23.8	9.9	6.9	4.0	8.9	1.0	16.8	2.0
	30 歳代	145	20.0	30.3	23.4	25.5	33.1	15.9	9.0	5.5	5.5	0.7	13.1	3.4
	40 歳代	211	22.3	27.5	24.6	23.2	30.8	12.3	13.7	9.0	5.7	1.4	12.3	1.4
	50 歳代	224	29.9	29.5	26.8	23.7	25.9	16.5	11.6	8.5	4.0	1.8	8.9	2.7
	60 歳代	178	41.0	30.9	28.1	32.6	15.2	15.2	7.3	6.2	2.8	-	9.0	0.6
70 歳代	199	44.7	33.7	25.1	33.7	4.5	13.1	5.0	8.5	3.5	1.5	14.1	4.5	
80 歳以上	106	34.9	22.6	17.9	30.2	3.8	9.4	3.8	6.6	8.5	-	16.0	16.0	

性・年齢別にみると、「デジタル技術を活用した区政への参加」は男性30歳代でほぼ5割、40歳代で5割となっている。（表3-3-1）